

被害の概要

◆人的被害

なし

◆住宅被害

床下浸水報告件数4件

◆農作物・農業用施設の被害

・農地被害報告件数 21 件

・農業用施設報告件数 36 件

・水田 23 筆の冠水 (牧、宝川、小清水、原など)

→直接的な被害なし

・園芸用パイプハウス 15 棟の浸水

→消毒作業を実施、一部で作物の枯死が確認。



今後に向けて

自然災害はいつどこで起きるか分かりません。「これまで大丈夫だったから」と油断することなく、「いざ」という時に速やかな避難行動をとるためにも、日頃から避難場所や備蓄品の確認をするなど、災害に備えることが大切です。また、令和8年5月から、気象庁の発表する情報が新しくなりました。(下記参照)

警報などの情報は、テレビ(ケーブルテレビ)・ラジオ・インターネットや町の防災無線を通じて伝えられます。災害から身を守るために、新しい情報を活用してください。



	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	【とるべき行動】
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	▶すでに災害が起きているかもしれません。 <u>少しでも安全なところに避難</u> しましょう。
＜警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！＞					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	▶災害が発生してもおかしくありません。 <u>危ないところからすぐに避難</u> しましょう。
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	▶高齢者など避難に時間を要する人には <u>早めに避難</u> するよう呼びかけましょう。
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	▶避難行動を確認しましょう。(避難場所 や避難ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル 1	早期注意情報				▶今後の情報に注意しましょう。

「西会津町防災マップ」を確認！

町ホームページで閲覧できます▶



町では、地域の危険箇所や避難場所、災害に対する情報などをまとめた「西会津町防災マップ」を作成し各家庭に配付しています。災害に対する備えとして活用してください。※県の浸水想定区域の見直しに伴い本年度中に更新予定。

皆様のご協力に感謝します。

地域住民の皆さんをはじめ、早朝より地域内の被害状況などを確認・集約いただきました各自治区長、災害対応にご尽力いただいた消防団の皆さんの協力により、幸いにも人的被害は防ぐことができました。

町では、今後も近年の異常気象を踏まえ、引き続き気象台からの情報を基に、関係機関との連携を強化し、迅速な対応をとることができるよう日頃から備えます。



大雨がもたらしたもの

—町内の被害状況をお知らせします—

7月30日の午前4時6分、それまでの累積降雨量に基づく土壌雨量指数などにより、西会津町に警戒レベル4土砂災害危険警報が発表されました。

この発表を受け、町では被害の情報収集および道路などのパトロールを行うとともに、建設業組合や町消防団をはじめ関係機関と連携し、被害箇所の応急措置などを行いました。今月号では、その被害状況と町の対応についてお知らせします。

町内各地で被害が発生

河川の増水



道路路肩の土砂崩れ



床下浸水



水田の法面崩壊



水田の冠水



道路の冠水



7月30日(木)

4:06 警戒レベル4土砂災害危険
警報発表

4:31 ケーブルテレビ文字放送対
応

6:17 牛尾 床下浸水の恐れ
→消防団第2分団対応要請

6:37 萱本—縄沢間で土砂崩れ
(通行不可)

6:43 野沢柴崎線で法面崩落

6:44 縄沢地区内 土砂崩れ

7:30 四岐周辺 土砂崩れ

7:35 新町 床下浸水

→消防団第5分団対応要請

7:58 さゆり大橋周辺 路肩決壊

8:20 小清水 土砂崩れ

8:25 高目 農道一部崩れ、
高目呼賀線一部崩れ

9:28 小山 土砂崩れ

18:38 弥平四郎 旧弥平四郎分校へ
自主的避難

19:20 災害対策本部 設置

7月31日(金)

9:20 弥平四郎手前 路肩決壊

8月5日(水)

14:20 災害対策本部 解散

広報にしあいづ 2026・10 | 2